

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年10月26日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高松市生涯学習センター	代表者名	正垣 仁美
担当者部署	教育局	連絡先電話番号	087-811-6222
担当者役職	主事	担当者氏名	谷岡 志帆
住所	760-0040 香川県高松市片原町11-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	和崎 宏
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	オンライン会議システムを利用し、1月の研修会に向けた情報共有を行いました。こちらの意図を十分にくみ取ってくださったおかげでスムーズに進行しました。様々な事例を教えてください、研修会本番を安心して迎えられそうです。
アドバイザーへの要望事項	要望は特にありません。今後ともよろしくお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年10月26日	13時00分	13時50分		50
3-2. 派遣場所	会場名	オンライン		最寄駅	
	所在地			最寄駅からの交通手段	
	派遣形態	事前打合せ(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	高松市生涯学習センター職員	2人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	1月に和崎先生に研修会の講師をお願いしていますので、その準備や情報共有として今回の機会を設けました。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	研修会本番をより効果的に、スムーズに進行するための情報共有。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	研修会当日、高松市が所管しているコミュニティセンター職員に対して、「ICTの推進」や、「SNSの活用方法」について支援していただく予定としているため、コミュニティセンターの現状や、効果的に研修会を進めるための方法について情報共有を行いました。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	研修会当日を安心して迎えられそうです。和崎先生とも、お話しできて大変有意義な時間になりました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	研修会当日の準備物や、資料についての情報共有ができました。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 今回は、研修会の事前打ち合わせでしたので、アンケートの実施はしていません。本番では、研修対象者にアンケートを実施したいと思います。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	1月19日の研修会を成功させる。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

